

令和6年度
学生募集要項

保健医療学部
学校推薦型選抜



北海道公立大学法人
札幌医科大学

問い合わせ先

〒060-8556

札幌市中央区南1条西17丁目

札幌医科大学事務局学務課入試係

電話011-611-2111（内線21830・21840）

8:45～17:30（土・日・祝日を除く。）

*問い合わせは、やむを得ない場合を除き入学志願者本人が行ってください。

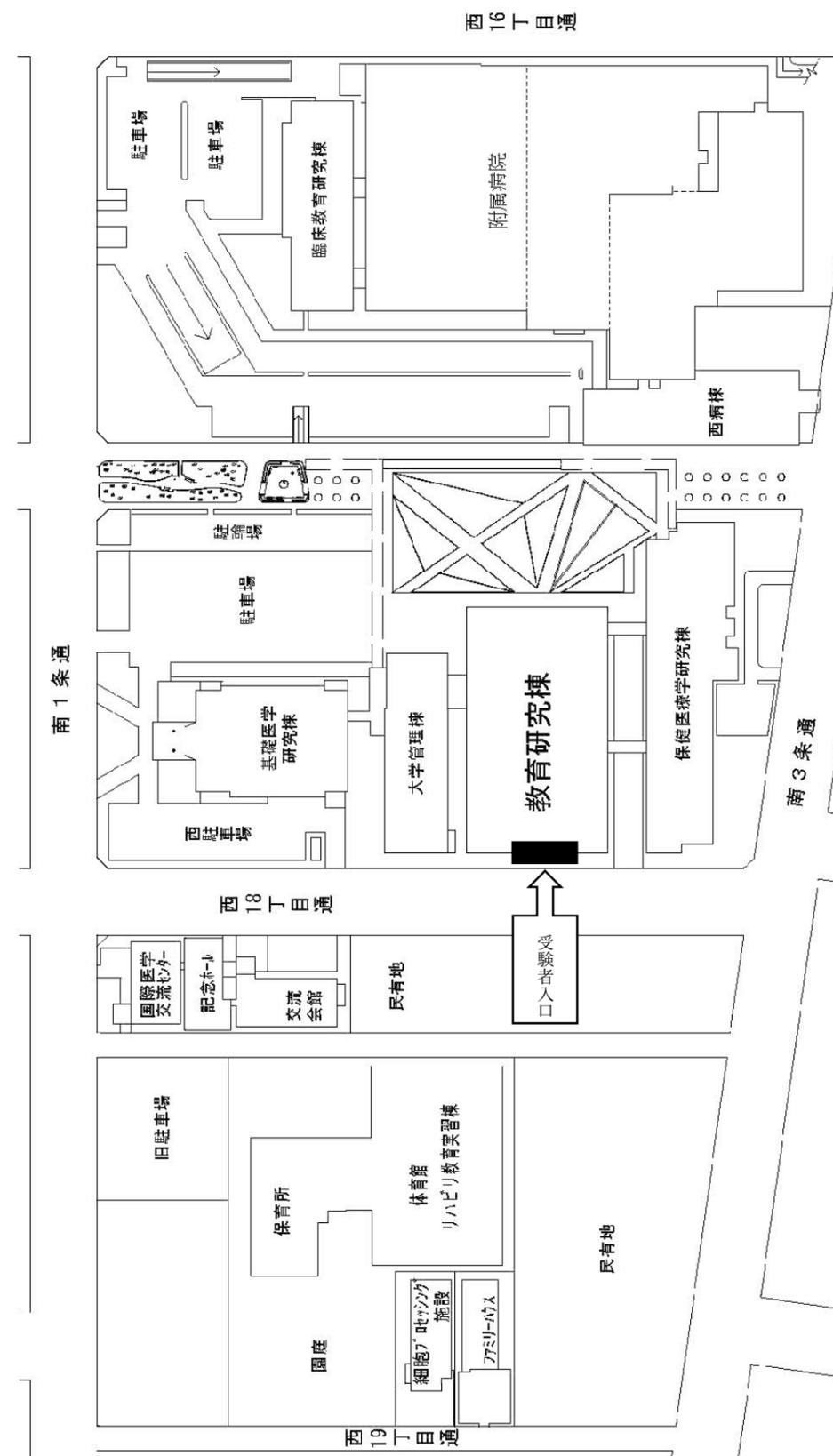
目 次

建学の精神・理念・アドミッションポリシー	1
1 趣 旨	3
2 募集人員	3
3 出願資格	3
4 入学者の選抜方法	3
5 出願手続等	3
6 身体等に障がいのある入学志願者との事前相談	5
7 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等	6
8 本学試験（第1次選考）の実施教科・科目等	6
9 教科の配点	6
10 入試過去問題の活用	7
11 第1次選考の実施日等	7
12 学校推薦型選抜と一般選抜への出願	7
13 合格者の発表	8
14 入学手続	8
15 入学辞退	8
16 受験に当たっての留意事項	9
17 その他の留意事項	10
18 個人情報の取扱い	10
19 修学のための費用	10
20 札幌医科大学後援会について	10
21 その他特記事項（試験実施内容の変更について等）	11
推薦理由書記入上の注意	12
入学願書記入上の注意	13
22 令和7年度札幌医科大学入学者選抜における利用教科・科目について（予告）	14

出 願 用 書 類

綴 じ 込 み	出願用書類入封筒内
<ul style="list-style-type: none"> ・ 入学願書 看護学科用…………… クリーム色 理学療法学科用…………… あじさい色 作業療法学科用…………… もも色 ・ 推薦書 ・ 推薦理由書 ・ 志願理由書 ・ 出願用書類入封筒 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 払込取扱票 ・ 封筒大【願書送付用】 ・ 封筒小【受験票送付用】 ・ 封筒小【第1次選考結果通知用】 ・ あて名票

札幌医科大学建物配置図



※ 受験者入口は変更することがありますのでご注意ください。
 受験票送付時のお知らせや、当日の案内表示等をご確認ください。

募 集 人 員 ・ 日 程 等

	学 校 推 薦 型 選 抜	
募 集 人 員	看 護 学 科	10名
	理 学 療 法 学 科	4名
	作 業 療 法 学 科	4名
願 書 受 付	令和5年11月1日(水)～令和5年11月6日(月)17時必着 ※出願最終日の受付は、17時必着とします。	
受 験 票 発 送	令和5年11月13日(月)	
第 1 次 選 考 試 験 日	令和5年11月25日(土)	
第 1 次 選 考 結 果 発 表	令和5年12月6日(水)	
合 格 発 表 日	令和6年2月13日(火)	
合 格 通 知 書 発 送	令和6年2月13日(火)	
入 学 手 続	令和6年2月14日(水)～令和6年2月19日(月)17時必着 ※最終日の受付は、17時必着とします。	

※ 追試験は設定しません。国や自治体の方針などにより取り扱いは変更することがあります。変更は本学ホームページでお知らせします。

建学の精神・理念・アドミッションポリシー

北海道が設立した北海道公立大学法人 札幌医科大学は、北海道の地域医療に貢献する医療人（医師、看護師、理学療法士、作業療法士）を育成するという北海道民の強い要請に応え、次のとおり建学の精神及び理念を掲げています。

【建学の精神】

- 一、進取の精神と自由闊達な気風
- 一、医学・医療の攻究と地域医療への貢献

【理 念】最高レベルの医科大学を目指します

- 人間性豊かな医療人の育成に努めます
- 道民の皆様に対する医療サービスの向上に邁進します
- 国際的・先端的な研究を進めます

【アドミッションポリシー】

札幌医科大学では、カリキュラムに沿った学修によってディプロマ・ポリシーに示す水準を満たすことができる学生を求めています。そのため、高い基礎学力、文化や社会に関する基礎知識、基本的なコミュニケーション能力と協調性、自己教育の意欲と習慣を備えた学生を受け入れます。

札幌医科大学保健医療学部は、札幌医科大学の建学の精神、理念に基づき、看護師・理学療法士・作業療法士に求められる実践能力やそれぞれの学問分野の発展に寄与する研究能力の基礎・基本を育むことを目的に、ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施方針）に基づく教育を行っています。このような教育を受けるための条件として、以下に掲げる能力・資質を具えた学生を受け入れます。

○求める学生像

【知識・技能】

1. 高等学校の教育課程で学ぶ知識・技能を幅広く、かつ高いレベルで有している

【思考力・判断力・表現力】

2. 社会の様々な課題について、知識や情報をもとに筋道を立てて論理的に思考し、自分の言葉で表現できる
3. 知的探求心をもって広く社会に目を向け、柔軟な発想で物ごとをとらえることができる

【主体性をもって多様な人々と協同して学ぶ態度】

4. 良心と社会規範にしたがって良識ある行動をとることができる
5. 人々との交流を大切にし、常に温かな配慮をもって他者と接することができる
6. 自らの成長のために粘り強く物ごとに取り組むことができる

○入学前に身につけておくことが期待されるもの

1. 高等学校で学ぶ諸教科に関する高い基礎学力

1) 人類の文化や自然、社会に関する幅広い基礎学力

保健・医療・福祉は人間を対象に社会の中で営まれる実践です。そのために、文化や自然、社会に関する偏りのない基礎知識が不可欠です。

2) 人々との交流を深め、論理的に思考し表現するための基礎学力

保健・医療・福祉の実践は人々との交流を基盤とします。また、物ごとを多面的に捉えて論理的に思考し、相手に伝えることのできる日本語の能力、国際的視野で考え行動するための外国語力が重要です。

2. 他者との連携・協働を必要とする課題に対し、誠実に取り組む姿勢

保健・医療・福祉の実践はチームで取り組みます。他者と連携・協働して何かに取り組んだ経験は専門的実践を学ぶ上での力となります。

3. 自らの疑問を解決し、知識を深めるための学習習慣

専門職には生涯にわたる自己研鑽が求められます。疑問を解決するために、また、知識を広げ深めるために、自ら進んで調べ学ぶ習慣を身につけておく必要があります。

4. 健康な生活を送るための基本的生活習慣

人々の健康と生活を守るためには、自分の健康に心がけ、しっかりとした基本的生活習慣を身につけていることが不可欠です。

○入学者選抜のあり方

【一般選抜】

1. 共通テストでは5教科（国語・数学・理科・社会・外国語）7～8科目を課し、基礎学力を確認します。
2. 個人および集団面接試験によって、将来の看護師・理学療法士・作業療法士としての意欲や適性、本学部の教育を受ける上で必要となるコミュニケーション力や協調性等の能力・資質を評価します。調査書は面接試験の参考とします。

【学校推薦型選抜】

1. 小論文試験では、読解力や観察力、論理的思考力、表現力を評価します。
2. 個人面接試験によって、将来の看護師・理学療法士・作業療法士としての意欲と適性、地域医療への貢献意志、本学部の教育を受ける上で必要となるコミュニケーション力等の能力・資質を評価します。調査書、志願理由書は面接試験の参考とします。
3. 共通テストでは3科目（外国語、ほか2科目）を課し、基礎学力を確認します。

1 趣旨

札幌医科大学では、選抜方法の多様化を図り、併せて学力偏重の弊害を防ぐことを目的として、一般選抜に加えて学校推薦型選抜により入学者を選抜しています。

人間性豊かで創造性と自主的精神に富み、地域医療への理解と国際性を兼ね備えた医療人（看護師、理学療法士、作業療法士）以下「医療人」という。）及び研究者となるにふさわしい入学志願者を、北海道内の高等学校長又は中等教育学校長から推薦していただくものです。

2 募集人員

学部・学科		募集人員
		学校推薦型選抜
保健医療学部	看護学科	10
	理学療法学科	4
	作業療法学科	4
	計	18

3 出願資格

北海道内に所在する高等学校又は中等教育学校を令和6年3月卒業見込みの者のうち、最終学年を含む3年以上継続して道内に在住する者で、次のすべての要件に該当し、卒業見込みの高等学校又は中等教育学校の学校長が推薦する者

なお、推薦できる人数は、1つの高等学校又は中等教育学校につき**看護学科では2名以内とし、理学療法学科及び作業療法学科では各1名**とします。

ア 高等学校又は中等教育学校における調査書の成績が、全体の評定平均値で4.0以上の者で、人物、学力ともに優秀であり、将来、保健医療の分野において社会に貢献する意欲のある者

イ 令和6年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト(以下「大学入学共通テスト」という。)において、**本学が指定した教科・科目を受験する者**

ウ **合格した際に入学を確約できる者**

4 入学者の選抜方法

次のとおり行います。

区分	選抜方法
第1次選考	小論文及び面接により募集人員数を合格とします。 なお、高等学校長又は中等教育学校長から提出された調査書、推薦理由書及び志願理由書は、面接の際の資料とします。
第2次選考	第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストの合計点が全国平均点以上である者を合格者とします。

5 出願手続等

(1) 出願期間

令和5年11月1日(水)から令和5年11月6日(月)17時まで

(2) 出願方法

郵送に限ります。

「書留速達」郵便とし、令和5年11月6日(月)17時までに必ず到着するように発送してください。**出願期間後に到着した出願書類は、受理しません。また、直接持参しても受理できません。出願期間には、土日祝日が含まれていますので、郵便事情を考慮し、余裕を持って発送してください。**

(3) 送付先

〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目 札幌医科大学事務局学務課入試係
電話011-611-2111(内線21830・21840)

(4) 出願書類等

出願書類の提出に当たっては、**本学所定の様式**を使用してください。

出願書類のうち、ウ 推薦書・推薦理由書、エ 志願理由書については、募集要項に綴じ込みの用紙または**本学ホームページに掲載している様式のいずれか**をご使用ください。

なお、**ダウンロードした様式はA4サイズで出力し、罫線幅等の変更はしないでください**。変更された様式による提出は無効といたします。

自筆記入が必要な書類は必ず**ボールペン等の黒インク**を使用してください。消せるボールペンの使用は**禁止**します。

出願書類等	摘要							
ア 入学願書	<table border="1"><tr><td rowspan="3">保健医療学部</td><td>看護学科</td><td>クリーム色</td></tr><tr><td>理学療法学科</td><td>あじさい色</td></tr><tr><td>作業療法学科</td><td>もも色</td></tr></table> <p>入学願書記入上の注意(13頁参照)、記入例を確認の上、必要事項をもれなく記入してください。</p> <p>写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きのカラー写真(縦4cm×横3cm)を貼ってください。</p> <p>大学入学共通テストの成績請求票は、出願時には貼付する必要はありません。</p> <p>ただし、第1次選考に合格し第2次選考の対象となった者は、「令和6共通テスト成績請求票推薦国公立学校推薦型選抜用」を、大学入試センターから届き次第、各自用意した封筒に入れ、令和6年1月5日(金)17時までに「書留速達」にて本学まで郵送してください。</p> <p>【送付先】 〒060-8556 札幌市中央区南1条西17丁目 札幌医科大学事務局学務課入試係</p>	保健医療学部	看護学科	クリーム色	理学療法学科	あじさい色	作業療法学科	もも色
保健医療学部	看護学科		クリーム色					
	理学療法学科		あじさい色					
	作業療法学科	もも色						
イ 入学検定料 17,000円 【納入期間】 令和5年 10月25日(水) ～ 令和5年 11月6日(月) 17時	<p>添付されている専用の払込取扱票に必要な事項を記入し、郵便局で納付した上で、窓口で日附印を受けた「振替払込受付証明書」(「大学提出用」と書かれているもの)を、入学願書の所定欄に貼付してください(日附印のない証明書は受理できません)。</p> <p>なお、払込手数料は払込者の負担となります。</p> <p>(注) 入学検定料の返還請求</p> <p>入学検定料の返還請求は、以下の場合のみ受け付けます。それ以外の場合は、いかなる理由があっても納付済の入学検定料は返還しません。</p> <p>1 入学検定料返還請求ができる場合</p> <p>(1) 入学検定料を納入したが、入学願書を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合</p> <p>(2) 入学検定料を誤って二重に納入した場合</p> <p>2 返還請求方法について</p> <p>上記(1)及び(2)の場合、本学ホームページに必要な書類や請求方法等の詳細を掲載します。</p> <p>なお、返還請求の際、払込済の振替払込受付証明書が必要になりますので、大切に保管してください。</p>							

ウ 推薦書 推薦理由書	高等学校長又は中等教育学校長が記入し、厳封したものを提出してください (12頁参照)。 本学ホームページに掲載している様式に入力して作成した場合も、印刷して厳封したものを提出してください。
エ 志願理由書	募集要項に綴じ込みの用紙または本学ホームページに掲載している様式を出力したものに、必ず自筆により800字以内で記入してください。
オ 調査書	高等学校長又は中等教育学校長等が文部科学省の定めた様式により作成し、厳封したものを提出してください。
カ 封筒小 【受験票送付用】 ・あて名票	受験票の送付に使用しますので、入学志願者の住所・氏名及び郵便番号を明記し824円分の切手(書留速達料金を含む。)を貼ってください。 また、あて名票に必要な事項を記載の上、同封してください。
キ 住民票等	最終学年を含む3年以上継続して道内に在住していることを確認できる次の書類のいずれかを提出してください。 ① 住民票抄本(又は戸籍の附票)(出願前3ヶ月以内の原本) ② 高等学校等が発行する在籍証明書(※①による証明が困難な場合に限る)
ク 封筒小 【第1次選考結果通知用】	第1次選考の結果通知に使用しますので、入学志願者の住所・氏名及び郵便番号を明記し、824円分の切手(書留速達料金を含む。)を貼ってください。

(注) 高等学校等コードを記入する出願書類は、「令和6年度大学入学者選抜に係る大学入学共通テスト受験案内」57頁～75頁を参照して記入してください。

(5) その他

- ア 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- イ 出願書類は、受理した後いかなる理由があっても返還しません。
- ウ 入学願書の志願者氏名と調査書等の氏名が異なる場合は、同一人であることを証明できる書類(戸籍抄本等)を必ず添付してください。
- エ その他、本人確認のために必要な書類の提出を求める場合があります。

6 身体等に障がいのある入学志願者との事前相談

本学への入学志願者で、次表に該当する場合(学校教育法施行令第22条の3に準拠)は、受験上及び修学上の配慮が必要となることがありますので、令和5年9月29日(金)までに必ず本学事務局学務課入試係に電話等でお問い合わせください。

必要に応じ、本学において、原則入学志願者及び保護者、又はその立場を代弁しうる者等との面談を行います。

- | | |
|---|---|
| ア | 両眼の矯正視力が0.3未満の者又は視力以外の視機能障害が高度の者のうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度の者 |
| イ | 両耳の聴力レベルが60デシベル以上の者のうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度の者 |
| ウ | 肢体(上肢・体幹・下肢)不自由の状態により、立位もしくは座位の保持又は歩行することが不可能又は困難な者 |
| エ | 肢体(上肢・体幹・下肢)不自由の状態により、筆記又は実験・実習をすることが不可能又は困難な者 |
| オ | 慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者 |
| カ | 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度の者 |
| キ | 上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とする程度の機能障害を有する者 |

問い合わせ先

札幌医科大学事務局学務課入試係 電話011-611-2111(内線21830・21840)

7 大学入学共通テストの受験を要する教科・科目等

【看護学科 3教科3～4科目、理学療法学科 2～3教科3科目、作業療法学科 3教科3科目】

教科	科目	科目等の選択方法			
		看護学科	理学療法学科	作業療法学科	
国語	『国語』	必須	左記6科目から 2科目を選択 (注2)	必須	
数学	「数学I」 『数学I・数学A』	左記15科目から 1科目選択 ただし、 「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 については2科目 を選択する。		左記2科目から 1科目選択	
理科	「物理」「化学」「生物」			「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」	
	「世界史B」「日本史B」 「地理B」				
地理歴史					
公民	「現代社会」「倫理」 「政治・経済」 『倫理、政治・経済』	(注1)			
外国語	『英語』 (リスニングの成績も判定の対象とします。)	必須	必須	必須	

(注1) 指定した科目数以上受験した場合は、地理歴史・公民及び理科の第1解答科目、理科の「基礎を付した2科目」並びに数学の解答科目のうち、得点から全国平均点を差引いた値が最も大きい科目を用いて合否判定を行います。

(注2) 指定した科目数以上受験した場合は、国語、理科の「基礎を付さない科目」並びに数学の解答科目のうち、得点から全国平均点を差引いた値が最も大きい2科目を用いて合否判定を行います。

8 本学試験(第1次選考)の実施教科・科目等

教科・科目等	科目等の選択方法
小論文	必須
面接(個人)(注)	必須

(注) 小論文を受験しなかった者は、面接を受験できません。

9 教科の配点

教科	小論文	面接	計
第1次選考	100	100	200
第2次選考	大学入学共通テストの成績については、第2次選考の判定にのみ用いる。		

(注1) 面接により医療人となるための適性を欠くと判断された場合は、第1次選考の成績に関わらず、不合格になる場合があります。

(注2) 第1次選考合格者のうち、大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目の合計点が全国平均点以上である者を第2次選考の合格者とします。

10 入試過去問題の活用

- ア 本学は、アドミッション・ポリシーを実現するため、必要な範囲において、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。ただし、必ず使用するとは限りません。
- イ 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。
- ウ 「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次の URL にて公表しています。 <http://www.nyushikakomon.jp>

11 第1次選考の実施日等

(1) 日程

試験日	教科等	実施時間 (予定)
令和5年11月25日(土)	小論文	10:00 ~ 11:30
	面接(個人)	13:00 ~

- (注1) 集合時間は、午前9:00~午前9:40 (予定) です。
- (注2) 実施時間・集合時間は出願者数により変更することがありますのでご注意ください。確定した時間は、受験票送付時にお知らせします。
- (注3) 小論文を受験しなかった者は、面接を受験できません。

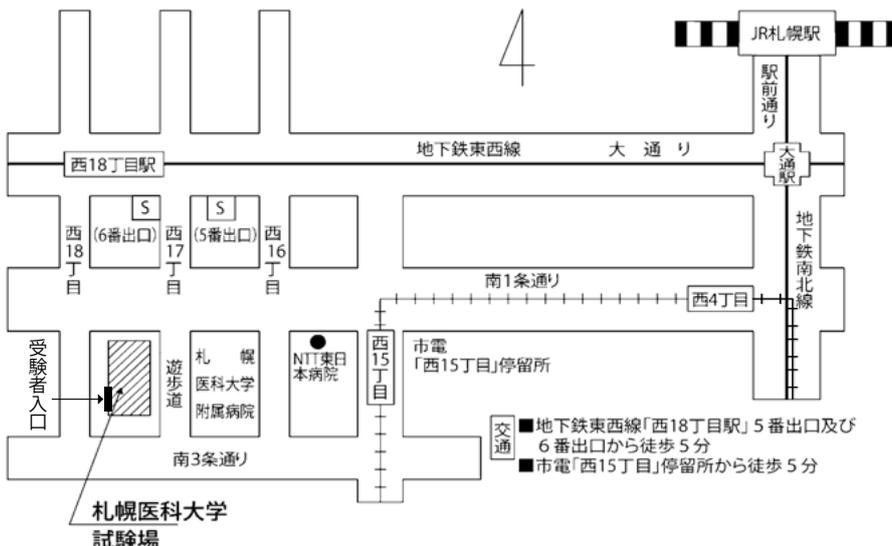
(2) 第1次選考の当日に持参する物

- ア 札幌医科大学保健医療学部受験票(入学手続にも必要なもので、紛失しないように注意してください。)
- イ 黒鉛筆(シャープペンシル可)・消しゴム・鉛筆削り

(3) 試験場

札幌医科大学教育研究棟 札幌市中央区南1条西17丁目
教育研究棟玄関より入り指示に従ってください。

※ 受験者入口は変更することがありますのでご注意ください。受験票送付時のお知らせや、当日の案内表示等をご確認ください。



(注) 試験場の下見は玄関前までとし、入場はできません。
最終頁、札幌医科大学建物配置図も参照してください。

12 学校推薦型選抜と一般選抜への出願

学校推薦型選抜の出願者は、本学の学校推薦型選抜に不合格であった場合に備えて、本学又は他の国公立大学の一般選抜に出願することができます。

ただし、大学入学共通テストの受験を要する教科・科目については、出願する大学・学部の指定するところによります。

なお、本学の一般選抜に出願する場合は、学校推薦型選抜の出願とは別に出願しなければなりません。

13 合格者の発表

区分	発表日時	掲示方法等
第1次選考	令和5年12月6日(水) 午前10時(予定)	本学ホームページ https://web.sapmed.ac.jp/ 大学情報センターのホームページ https://daigakujc.jp/sapmed/
第2次選考	令和6年2月13日(火) 午前10時(予定)	に掲載します。 (ホームページへの掲載は、午前10時以降となります。) 大学構内への掲示は行いません。



- ア 第1次選考の結果は、合格者の受験番号を発表するとともに、高等学校長又は中等教育学校長及び入学志願者全員に郵送により通知します。
- イ 第2次選考の結果は、合格者の受験番号を発表するとともに、高等学校長又は中等教育学校長に選抜結果を通知し、合格者本人には「速達郵便」により合格通知書及び入学手続に必要な書類を送付します。
- ウ いずれの場合も、可否に関する電話等での問い合わせには、一切応じません。

14 入学手続

(1) 手続期間

令和6年2月14日(水)～令和6年2月19日(月)17時必着

この期間内に入学手続きを完了しない者は、入学を辞退したものと取り扱います。

(2) 書類の提出方法

郵送に限ります。「書留速達」郵便により、令和6年2月19日(月)17時までに必ず到着するように発送してください。

手続期間後に到着した書類は、受理しません。郵便事情を考慮し、余裕を持って発送してください。

(3) 手続に必要な書類等

- ア 札幌医科大学保健医療学部受験票
- イ 大学入学共通テスト受験票
- ウ 入学料 282,000円(郵便振替により納入してください。)
※ なお、入学料は変更することがあります。

15 入学辞退

- ア 合格者が、特別の事情により入学を辞退しようとする場合は、推薦した学校長は、本学学長あての「推薦入学辞退願」(様式は自由)を、入学を辞退する理由を記載して令和6年2月19日(月)17時までに提出してください。本学学長が相当の理由があると認めた場合は、入学辞退を許可することがあります。
- イ 入学手続きを完了しない場合は、本要項「16 受験に当たっての留意事項 エ」の入学の確約に違反したものと取り扱います。
- ウ 入学手続完了後に入学を辞退した場合、納入した入学料及び提出書類等は、いかなる理由があっても返還しません。

16 受験に当たっての留意事項

ア 国公立大学の学校推薦型選抜への出願は、一つの大学・学部に限られており、本学の学校推薦型選抜に出願した者は、他の国公立大学の学校推薦型選抜に出願することができません。

イ 学校推薦型選抜の合格者は、入学辞退の許可を得た者を除き、本学及び他の国公立大学・学部を受験しても入学許可は得られません。

ウ 合格者が入学手続完了後、当該高等学校又は中等教育学校を卒業できない場合は、入学許可を取り消します。

エ 入学の確約に違反した場合は、翌年度以降の当該高等学校又は中等教育学校からの推薦を受理しないことがあります。

ただし、合格後において特別の事情が生じ、高等学校又は中等教育学校から「推薦入学辞退願」が提出され、本学が許可した場合は、この限りではありません。

オ 受験手続において虚偽又は重大な不備があった場合は、入学許可を取り消すとともに、翌年度以降の当該高等学校又は中等教育学校からの推薦を受理しない場合がありますので、十分注意してください。

カ 学校推薦型選抜の合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は一般選抜の募集人員に加えます。

キ 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以後の受験はできなくなります。また、その教科・科目等の成績を無効とします。なお、不正行為については、状況により警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

- ① 出願書類・解答用紙へ故意に虚偽の記入（入学願書や受験票に本人以外の写真を貼ることや解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなど。）をすること。
- ② カンニング（試験の教科・科目に関係するメモやコピーなどを机上等に置いたり、見たりすること、教科書、参考書、辞書等の書籍類の内容を見ること、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど。）をすること。
- ③ 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- ④ 配付された問題冊子を、その試験時間が終了する前に試験室から持ち出すこと。
- ⑤ 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- ⑥ 「解答はじめ。」の指示の前に問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ⑦ 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチを含むウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（試験時間中、病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は、本要項(p.5)第6のキに従い事前相談してください。）
- ⑨ 「解答やめ。鉛筆や消しゴムを置いて問題冊子を閉じてください。」の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けること。

ク 上記キ以外にも、次のことをすると不正行為となる場合があります。指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、キと同様です。

- ① 試験時間中に、定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具や携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチを含むウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書籍類をかばん等にしまわず、身に着けていたり、手に持っていること。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など。）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑤ 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- ⑥ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

17 その他の留意事項

- ア 天候、事故、その他の事情により交通機関が乱れることがありますので、時間には十分に余裕を持ち、遠隔地の受験者は早めに受験地に到着する等、ご注意ください。
- イ 試験場には駐車場はありませんので、必ず公共交通機関等をご利用ください。
- ウ 試験当日は、午前9時から会場に入ることができます。
- エ 保護者の控室は用意しておりません。
- オ 試験室の下見はできません。
- カ 試験場の建物及び本学敷地内は、全面禁煙です。
- キ 受験者への宿泊施設の斡旋は行っておりません。
- ク 受験票裏側に記載の「受験上の注意」をよくお読みください。

18 個人情報の取扱い

- ア 国公立大学の合格者決定業務を円滑に行うため、可否及び入学手続等に関する個人情報が、氏名、性別、生年月日、高等学校等コード及び大学入学共通テストの受験番号に限って、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- イ 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守すると共に「個人情報の保護に関する法律の施行に関する北海道公立大学法人札幌医科大学規則」に基づき管理します。
- ウ 入学志願者から得られた出願書類に記載されている個人情報については、本学の入学者選抜及び入学手続等の諸業務、入学者選抜方法等の調査研究・改善を行うために利用します。
- エ 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等における調査研究・改善を行うために利用します。
- オ 入学者についてのみ、出願書類に記載されている個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の個人情報については、本学の学籍管理、学習指導、キャリア支援、学生支援関係業務（授業料免除・修学資金申請等）及び授業料徴収に関する業務を行うために利用します。
- カ 調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

19 修学のための費用

(1) 入学初年度は、次の費用を必要とします。

- ・ 入学料 282,000円
- ・ 授業料 535,800円(年額：4月と10月の2期に分納)
※ なお、上記の納付金は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金が適用されます。
- ・ 教科書等 約80,000～100,000円
※ 金額は、毎年度異なります。

(2) その他の費用

実習で大学の外にある施設に配置された場合の宿泊費や交通費等の諸経費は、原則として自己負担になります。

20 札幌医科大学後援会について

「札幌医科大学後援会」は、本学の教育事業を後援し、その発展に協力することを目的とし、学生の福利厚生及び課外活動への支援等、平等かつ公平な事業内容に心がけ、次の事業を行っています。

なお、入学者の保護者の皆様には、特段の事情がある場合を除き、本会にご加入いただいています。

会費 保健医療学部 100,000円

※ 原則として一括納入

事業内容

- ア 医学及び保健医療学専門書や国家試験関係図書を附属総合情報センター(図書館)に寄贈しています。
- イ 学生生活及び実習における事故や傷害等を補償する保険の保険料を助成しています。
- ウ 学生の海外派遣(語学研修・臨床研修)経費を助成しています。
- エ 学生の学外実習に要する経費及び必要な予防接種費等を助成しています。
- オ 国家試験の対策等に係る経費を助成しています。
- カ 大学祭等各種行事及びサークル活動に要する経費を助成しています。
- キ その他、本会の目的達成上必要と認める事業を行っています。

21 その他特記事項 (試験実施内容の変更について等)

- ・ 国や自治体の方針変更などにより、試験実施内容等を変更することがありますので、本学ホームページ等、本学からの発表にご注意ください。
- ・ その他受験に際しての留意事項等は、本学ホームページや受験案内等でお知らせしますので必ずご確認ください。

札幌医科大学ホームページ 入試情報

<https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/>

受験情報

<https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/10re830000005oi.html>



入学者選抜の変更等のお知らせ

<https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/eh6jpf00000005ab.html>



推薦理由書記入上の注意

1 保健医療分野における医療人あるいは研究者としての適性及び人物像

本学の学校推薦型選抜の趣旨を理解し、これを実践することのできる医療人あるいは研究者として適していると言える理由などについて、エピソードを交えて具体的に記入してください。

性格、長所、短所などについて、エピソードを交えながら具体的な人物像が得られるように記入してください。

創造性、自主性、リーダーシップ、協調性、集中力、持続性などについて記入してください。

2 クラスあるいは課外における活動について、以下の2項目に分けて記入してください。

- ① 校外における活動状況(ボランティア活動など)及び学校を代表したスポーツあるいは文化的活動の状況
- ② 校内における文化的活動や体育活動における役割と活動状況及び各学年のホームルーム活動における役割と活動状況

※ 推薦書、推薦理由書、志願理由書については本募集要項に綴られている所定の用紙または本学ホームページに掲載している様式のいずれかを使用してください。

札幌医科大学ホームページ 入試情報—受験情報—令和6年度学生募集要項
<https://web.sapmed.ac.jp/jp/public/exam/10re8300000000g8.html>

※ 本学ホームページに掲載している様式について、ダウンロードした様式のサイズ・罫線幅等の変更はしないでください。変更された様式による提出は無効とします。

入学願書記入上の注意

- 志願者本人が自筆で黒のボールペン（消せるボールペンの使用は禁止します）で記入し、文字は丁寧に楷書で記入してください。
 - 誤って記入した場合は、二重線を引き、余白部分に修正内容が明確に分かるように訂正してください。訂正印は不要です。
 - ※印欄は記入しないで下さい。
 - 機械処理を行うので、汚したり所定の折り目以外で折り曲げたりしないでください。
 - 記載内容に不備がある場合は、受理しません。
- ① **写真**
- 出願前3ヶ月以内に撮影した上半身、脱帽、正面向きのカラー写真（縦4cm×横3cm）を貼り付けてください。※個人の特定が困難な画像（不鮮明、加工が施してある等）は使用できません。
 - 写真の裏面へ必ず氏名を記入して貼り付けてください。
- ② **志願者氏名 保護者氏名**
- 戸籍上の氏名を記入してください。
 - フリガナはカタカナで記入してください。
 - 1文字を1マスに記入してください
 - 姓と名の間は1マス空けてください。
- ③ **生年月日**
- 年は西暦とし、月日が1桁の場合は前に「0」を記入してください。
 - 年齢は令和6(2024)年4月1日での満年齢を記入してください。
- ④ **性別**
- どちらかに縦線「|」を記入してください。（戸籍上の性別情報を記入して下さい。）
- ⑤ **出願資格**
- 高等学校等コードについては、「令和6年度大学入学選抜に係る大学入学共通テスト受験案内」に記載の高等学校等コード表を参照して記入してください。
 - 卒業見込み年については西暦とし、卒業見込み月が1桁の場合は前に「0」を記入してください。
 - 高等学校名については、選択項目について、いずれか1つを選択して○で囲み、高校名を記入してください。
- ⑥ **合格通知送付先**
- 令和5年12月6日～令和6年3月31日の連絡先を記入してください。現住所と同じ場合は「現住所と同じ」と記入して下さい。
- ⑦ **電話番号（TEL 携帯）**
- 市外局番、市内局番、番号の間にハイフン「-」を入れて左詰めで記入してください。
- ⑧ **郵便番号**
- 必ず記載してください。
- ⑨ **現住所・保護者住所（マス枠なし）**
- 次のように記入してください。省略せず正確に記入してください。
 - 1 段目： 都道府県、市区町村
 - 2 段目： 丁目、番地、号等
 - 3 段目： 建物名、部屋番号
- ⑩ **現住所・保護者住所（マス枠あり）**
- 次のように記入してください。
 - 1 段目： 都道府県、市区町村
 - 2 段目： 丁目、番地、号等
 - 3 段目： 建物名、部屋番号
 - 左詰めで、1文字を1マスに記入してください。
 - 段ごとに15マス設けていますが、マス数が不足する場合は15マスまで記入してください。
- ⑪ **振替払込受付証明書貼付欄**
- 4頁(4) 出願書類等 イ 入学検定料 の摘要に従ってください。

〇〇学科

〈記入例〉

令和6年度 札幌医科大学保健医療学部

入学願書 (学校推薦型選抜)

写 真

(全体このりをつけて貼ってください。)

- 縦4cm、横3cm
上半身脱帽、正面向、
出願前3ヶ月以内に
単身撮影したもの。
- 写真の裏面へ氏名
を記入して貼り付
けてください。

①

受験番号	※ 記入しない		※ 記入しない	
志望学科名	〇〇学科			
フリガナ	サ ツ イ ダ イ タ ロ ウ			
志 願 者 名	漢字 札 医 大 太 郎			
生年月日	西暦 年 月 日	性 別	④	
	2 0 0 5 0 6 2 5 (18歳)	男 <input checked="" type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/>		
出願資格	高等学校等コード(右詰め) 卒業(見込)西暦 年 月 卒業区分 0 1 2 3 4 A 2 0 2 4 0 3 1 1.卒業見込 国・都・府・市・県・その他 立 札幌 中等教育学校 高等学校 高等部 高等科			
保 護 者 フリガナ	サ ツ イ ダ イ イ チ ロ ウ			
保 護 者 名	漢字 札 医 大 一 郎			

⑥ 合格通知送付先

〒060-8556

住所 北海道札幌市
中央区南1条西17丁目
sapmedマンション101号室

⑦ 上段: TEL 下段: 携帯

0 1 1 - 6 1 1 - 2 1 1 1

0 8 0 - 1 2 3 4 - 5 6 7 8

⑪ 振替払込受付証明書貼付欄

○ 検定料の振替払込受付証明書(「大学提出用」と書かれているもの)をこの欄にのりですっきりと貼り付けてください。

○ 必ず郵便局の窓口で日附印の押印を受けてください。

○ 振替払込受付証明書を郵便局の日附印が押されていない場合は、願書の受付はできません。

郵便番号	0 6 0 - 8 5 4 3										⑧
現住所	北海道札幌市中央区										⑨
	南1条西16丁目291番地										
	sapmed西16丁目アパート501号室										
現住所	北海道札幌市中央区										⑩
	南1条西16丁目291番地										
	sapmed西16丁目アパート										
電話番号	0 1 1 - 6 8 8 - 9 4 7 4										⑦
上段: TEL 下段: 携帯	0 8 0 - 1 2 3 4 - 5 6 7 8										
保護者郵便番号	0 6 0 - 8 5 5 6										⑧
保護者住所	北海道札幌市中央区										⑨
	南1条西17丁目										
	sapmedマンション101号室										
保護者住所	北海道札幌市中央区										⑩
	南1条西17丁目										
	sapmedマンション101号										
保護者電話番号	0 1 1 - 6 1 1 - 2 1 1 1										⑦
上段: TEL 下段: 携帯	0 9 0 - 1 2 3 4 - 5 6 7 8										

備考1

備考2

備考3

備考4

備考5

備考6

※ 記入しない

受験番号

※

令和6年度

推薦書

令和 年 月 日

札幌医科大学長 山下 敏彦 様

学校所在地

学校名

学校長氏名

印

サンプル

次の者は、推薦要件に該当することから、札幌医科大学保健医療学部学校
推薦型選抜（ 学科）志願者にふさわしい者であると認め、責任を
持って推薦いたします。

記

フリガナ

氏名

性別 男 ・ 女

生年月日 平成 年 月 日 生（ 歳）

以上

（切りとり線）

サンプル

受験番号

※

令和6年度

推薦理由書

(学科)

生徒氏名

医療人あるいは研究者としての適性に関して、人物像等エピソードを交えて具体的に記入してください。

サンプル

クラスあるいは課外における活動について、具体的に記入してください。

① 校外における活動状況

② 校内における活動状況

※印欄は記入しないでください。

学 校 名

学 校 長 氏 名

印

サンプル

22 令和7年度札幌医科大学入学者選抜における利用教科・科目について（予告）

（令和6年度入学者選抜からの変更点ではありませんので、ご注意ください）

1. 令和7年度大学入学共通テスト(令和7年1月実施)から新学習指導要領に対応した出題教科・科目に変更されることに伴い、本学保健医療学部の学校推薦型選抜における利用教科・科目については次のとおりとします。旧教育課程履修者に対する経過措置として、新教育課程による出題科目・科目選択の方法に加え、旧教育課程から出題される科目を選択することができます。

なお、新教育課程履修者は、旧教育課程から出題される科目を選択解答することはできません。

※科目変更箇所は下線部分。

(1) 看護学科

教科	科目	科目等の選択方法
国語	『国語』	必須
地理歴史・公民	『 <u>地理総合、地理探究</u> 』『 <u>歴史総合、日本史探究</u> 』『 <u>歴史総合、世界史探究</u> 』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧世界史B』『旧日本史B』『旧地理B』	左記の14科目から1科目選択(注3)
	『 <u>地理総合、歴史総合、公共</u> 』『 <u>公共、倫理</u> 』『 <u>公共、政治・経済</u> 』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧現代社会』『旧倫理』『旧政治・経済』、『旧倫理、旧政治・経済』	
数学	『 <u>数学Ⅰ</u> 』『 <u>数学Ⅰ・数学A</u> 』『 <u>数学Ⅱ、数学B、数学C</u> 』(注1) (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧数学Ⅰ』『旧数学Ⅰ・旧数学A』『旧数学Ⅱ・旧数学B』	
理科	『 <u>物理</u> 』『 <u>化学</u> 』『 <u>生物</u> 』 『 <u>物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎</u> 』(注2)	
情報	『 <u>情報Ⅰ</u> 』 (旧教育課程履修者に対する措置) 『旧情報(仮)』	
外国語	『英語』	必須(リスニングの成績も判定の対象とします)

(注1) 『数学Ⅱ、数学B、数学C』の出題範囲のうち、「数学B」及び「数学C」は、「数学B」の2項目の内容(数列、統計的な推測)及び「数学C」の2項目の内容(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)のうち3項目の内容の問題を選択解答してください。

(注2) 『物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎』については地学基礎を除いた3科目中2科目選択を選択解答してください。

(注3) 指定した科目数以上受験した場合は、地理歴史・公民及び理科の第1解答科目、理科の「基礎を付した2科目」並びに数学の解答科目のうち、得点から全国平均点を差引いた値の差が最も大きい科目を用いて合否判定を行います。

(2) 理学療法学科

教科	科目	科目等の選択方法
国語	『国語』	左記6科目から2科目選択
数学	『数学I』『数学I、数学A』 (旧教育課程履修者に対する措置)	
	『旧数学I』『旧数学I・旧数学A』	
理科	『物理』『化学』『生物』	
外国語	『英語』	必須(リスニングの成績も判定の対象とします)

※「情報I」は受験科目に入れません。

(3) 作業療法学科

教科	科目	科目等の選択方法
国語	『国語』	必須
数学	『数学I』『数学I、数学A』 (旧教育課程履修者に対する措置)	左記2科目から1科目選択
	『旧数学I』『旧数学I・旧数学A』	
外国語	『英語』	必須(リスニングの成績も判定の対象とします)

※「情報I」は受験科目に入れません。

2. 配点その他

保健医療学部学校推薦型選抜については、配点の変更はありません。

なお、内容は現時点のものであり、今後引き続き検討を加えた結果、変更することがありますので本学からの発表にご注意ください。